



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



8月13日(木)・14日(金)の両日、川崎市青少年の家に於いて「居場所づくり夏期宿泊学習会」が開催された。川崎、幸、宮前各区の居場所学習者25人が参加した。ほぼ同数のサポーターと担当者が宿泊を共にしながら高校進学をめざした学習に取り組んだ。学習環境づくりにも配慮があった。各施設からパソコン、コピー機、電子辞書、参考書等を持ち込むなど事業に対する意気込みが感じられた。

最終日の生田緑地の青少年科学館でプラネタリウムを見学して終了となった。

今年で4回目を迎えた宿泊学習会である。



コーディネーター、指導員、サポーターの連携と本部事務等々、回を重ねるごとに充実してきた。その成果が高校進学者数に現れている。

“子たちに力を”の実践の成果といえる。

エネルギー源の昼食会



入所式 (村上所長あいさつ)



プラネタリウム開始前のひととき。満席のほとんどは小学生。「宇宙飛行士の夢がいっぱい」

2日目昼食メニューはカレーライスに味噌汁、ハムコロッケでした。



「青少年の家」指定管理検討委員会



平成28年度から5年間にわたる青少年の家指定管理業務の取得のため、一昨年より事業検討委員会を開催してきたが、いよいよ今月8日に申請書提出の時期を迎えた。サポートセンターとしては、川崎市生涯学習財団との共同運営事業体として取り組んだ経歴を生かすことに加えて、新たな取り組みが要請されている。教員OBとしての経歴、専門性を活かした自主事業が共同事業体としての特色を生むこととなる。

「仲間を見つけよう新しい自分」をテーマに、基本方針として①体験を通して生きる力を育てる。②地域や学校等との連携を深める。③利用者満足度の高い施設運営に努める。の3点を掲げている。作成にあたった鈴木陽一副所長と本告事務局長を中心とした担当者会のご努力に感謝する。

青少年の家事業検討委員会の構

(NPO)	(財団)	(青少年の家)
佐々木顧問	金井理事長	村上所長
藤田理事長	桑原副理事長	鈴木副所長
築部副理事長	岸事務局長	
本告事務局長	田邊総務室長6	
小泉事務局員	掛井企画広報係長	
	横井指定管理施設担当	

★葛岡経営総研(株)スタッフ

編集中の資料より



27年 9月の主な行事予定

日	曜	主な行事
1	火	教育会館工事(8/25~12/25) (南)安全点検 (山)ミニふるさと発見展 ふれあい体験打合せ(宮13:30~)
2	水	研究推進委員会(宮10:00~) おもしろ理科教室(青15:20~)
3	木	【事務局会用資料送付】 北税務署来所(向井副会長対応)
4	金	(青)ふれあい体験活動③~5日まで
5	土	
6	日	(青)エコチャレンジ④(青)子ども運営③
7	月	高津消防署来所(事務局長対応)
8	火	
9	水	
10	木	(青)KYWC
11	金	(山)事務局会・次長会13時~
12	土	輝け☆パネルディスカッション13:00 (山)歴史探究講座①
13	日	(青)子ども運営会議⑩
14	月	中原区保護者ミーティング
15	火	(旭)読み聞かせ(旭)こども支援照り例会 市民こども局来所(向井副会長対応)
16	水	学習・相談部会(10:00宮ノ下) (青)おもしろ理科教室(15:20~) (山)こども探検クラブ(二ヶ領清掃)
17	木	文科省委託運営協議会(教育会館図書室) (青)リトミック(旭)読み聞かせ
18	金	
19	土	不登校相談会(高津区役所)
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	(県)第2回教育相談機関連絡会議 (南)情報交換会
25	金	(青)KYWC
26	土	輝け☆⑦閉校式(総合教育センター)
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	(旭)茶道

編集後記

平成28年度から5年間の「青少年の家」指定管理プロポーザル(企画・提案)が間近となった。指定希望業者の「青少年の家」の見学希望が9社あるとのことだ。指定を受けるポイントがいくつかあるが、中でも稼働率アップと魅力ある自主事業の充実である。この自主事業はサポートセンター職員の専門性を発揮する場ともいえる。魅力ある説明をプロポーザルで担当する小泉めぐみ会計士さんに期待するところである。